

年間指導計画参考資料(小学校 特別の教科道徳)

5年

○本資料は、小学校「特別の教科 道徳」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。
 ○基本的な考え方としては、学習指導要領に掲げられた同一の内容項目に対して、教科書で2教材を用意しているものについては、そのうちの1教材を挙げています。
 ○なお、「感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」については、該当する教材等はありませんので、示していません。
 ○本資料は、各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終わることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。
 そのうえでなお、学習内容を年度内に終わることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることが念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

…… 学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材 ※学校の授業以外での学習として設定したい活動は、赤字で示しています。

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
4	B	礼儀	時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接すること。	1	あいさつの力	心を伝える	山のマナーを知った主人公の心の変容について考えるを通して、誰に対しても、礼儀正しく心のこもった挨拶をしようとする態度を養う。				6	23
									相手に心を伝える形にはどのようなものがあるでしょうか。			
									①おじさんに挨拶をしなかった「わたし」の気持ちについて考えましょう。			
									②山で自分から挨拶ができた時の「わたし」の気持ちについて考えましょう。			
								かんがえよう	③おじさんに挨拶ができた時、「わたし」はどのようなことを感じたでしょう。	多面的・多角的		
みつめよう	④挨拶を通して相手を尊重する気持ちを伝えるためには、何が大切でしょう。	自己とつなげる	誰に対しても、礼儀正しく心のこもった挨拶をしようとするについて、自分の体験とつなげて考えを深め、これからの生活に生かそうとしている。									
							教師の説話を聞く。					
4	A	節度、節制	安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。	2	ごちそうの向こうに	節度のある生活	バイキングの時に優一が取った行動と結果について考えるを通して、自らを節制し、節度ある快適な生活をおくろうとする態度を養う。				10	11
									バイキングに行ったことはありますか。			
									①バイキングに並んだごちそうを前に、お母さんに注意された時、優一はどんなことを考えていたのでしょうか。			
									②おなか痛くなった時、優一は何を思ったでしょう。			
								かんがえよう	③自分が残した料理のことを考えた優一は、どのようなことを思ったでしょう。	多面的・多角的		
みつめよう	④「好きなだけどうぞ」と言われた時、何を考え、どう行動すべきでしょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方に照らして、自らを節制し、節度を保つことについての考えを深め、快適な生活をおくろうとする意欲を高めている。									
							自分の生活を振り返って、「まなび」p.10の下の方に、書き込んでみましょう。					
4	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めること。	3	今度はわたしたちの番	校風を受けつぐ	6年生が委員会活動に取り組む様子から、学校のよさに気付き、それを受けつごうとする「わたし」の姿を通して、高学年としての役割を自覚し責任を果たそうとする態度を養う。				14	37
									これまで、どのような気持ちで委員会活動に参加してきましたか。ノートなどに書いてみましょう。			
									①3年生の時の美化デーで「わたし」はどんな気持ちで掃除していたのでしょうか。			
									②学校を訪れる人がきれいな学校を見てびっくりする様子を見た「わたし」はどんな思いになったでしょう。			
								かんがえよう	③迷わず美化委員会を希望した「わたし」の思いについて考えましょう。	多面的・多角的		
みつめよう	④自分たちの学校の誇りを受け継ぐために、自分が果たすべき役割について考えましょう。	自己とつなげる	学校の集団生活における自己の役割を自覚し、責任を果たすことについて、自分の体験や考えと照らし合わせながら深く考え、生活に生かそうとしている。									
							これから、どのような気持ちで委員会活動に参加していこうと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。					

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび		
5	C	国際理解、国際親善	他国の文化や習慣について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めること。	4	ゴールデンルール	もてなす心	紅茶と日本茶の淹れ方という文化の違いから、互いの文化を知り、尊重することの大切さに気付いた主人公の姿を通して、他国への理解・関心を深め、進んで国際親善を行おうとする態度を養う。				17	41	
									「おもてなし」とはどんなことだと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。				
									①紅茶と日本茶をおいしく飲むためのゴールデンルールを知った「ぼく」はどう思ったでしょう。				
									②ホストファミリーに美味しいお茶を飲んでもらったかったという、お姉さんの言葉を聞いた「ぼく」は、どのようなことを思ったでしょう。				
								かんがえよう	③「ぼく」は、なぜ「ゴールデンルール」がお茶をおいしくいれるためだけのものではないと考えたのでしょうか。	多面的・多角的			「ゴールデンルール」を巡って「ぼく」が考えたことについての話し合いを通して、国際親善のために互いの文化を知り、尊重するための在り方について、考えを広げている。
みつめよう	④あなたは他国の文化に、日本の文化をどのように伝えたいですか。	自己とつなげる	自分の体験や考え方に照らして、互いの文化を知り、尊重し合い、進んで国際親善を行おうとする意欲を高めている。										
		あなたが、よく知りたいと思っている他国のことはどんなことですか。また、他国の人にぜひ知ってもらいたい日本のことは、どんなことですか。ノートなどに書いてみましょう。											
5	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。	5	すれちがい	相手の立場に立つ	よし子とえり子それぞれの立場に立って考えることを通して、相手の立場や気持ちを考え、過ちを許そうとする態度を養う。				20	27	
									友達同士のすれちがいはどのような時に起きるのでしょうか。				
									①広場でえり子さんを待っているよし子さんは、時間が経つにつれてどんな気持ちになっていったでしょう。				
									②全速力で走ったえり子さんは、どんなことを思っていたでしょう。				
								かんがえよう	③よし子さんとえり子さんが、お互いの気持ちを伝え合うにはどうしたらよいのでしょうか。	多面的・多角的			相手の立場や気持ちを考えることの大切さを、よし子とえり子の両方の立場に立って考え、友達と話し合うことを通して、自分の考えを広げている。
みつめよう	④気持ちが相手とすれちがってしまったとき、相手を受け入れられないときには、どのような気持ちをもつことが大切でしょう。	自己とつなげる	相手を理解するには何が必要か、また、相手の立場に立つとはどういうことかについて、自己の体験や考え方と照らして考えを深め、生活に生かそうとしている。										
		教師の説話を聞く。											
5	C	勤労、公共の精神	働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。	6	命を預かる鉄道員の使命	使命を果たす	東日本大震災の中、自分の使命を果たした車掌さんの姿を通して、勤労が社会生活を支えるものであることについて考え、社会の役に立とうとする実践意欲と態度を養う。				24	33	
									「使命を果たす」とはどんなことだと思いますか。				
									①電車に残る決断をした時の車掌さんの思いについて考えましょう。				
									②今まで以上に鉄道員の使命について考えるようになった車掌さんの思いについて考えましょう。				
								かんがえよう	③運転士になって4年ごしに石巻にたどりついた「わたし」はどのような気持ちだったでしょう。	多面的・多角的			自分の使命を果たそうとする車掌さんの姿や思いについて、友達との話し合いを通して、勤労が社会生活を支えるものであることについての考えを広げている。
みつめよう	④社会のために、自分がこれからできること、やるべきこと、やりたいことについて考えましょう。	自己とつなげる	働くことの意義や社会に役立つことの喜びについて、自分の体験や感じ方と照らして考えを深め、生活に生かそうとしている。										
		教師の説話を聞く。											

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁		
6	B	親切、思いやり	誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。	7	運転手さんのひとこと	温かい言葉	運転手さんの言葉による主人公の気持ちの変容を考えることを通して、誰に対しても相手の立場を思いやる心がもたらした親切な行為を実践しようとする意欲と態度を養う。 運転手さんの言葉で変容した主人公の気持ちを考えることを通して、誰に対しても相手の立場を思いやるようとする意欲と態度を養う。		今までに、「温かい言葉だなあ。」と思ったのは、どんな言葉でしたか。ノートなどに書いてみましょう。		28	19	
									①トラックの後ろを自転車で走っていた「わたし」はどんなことを考えていたのでしょうか。				
									②トラックが急に止まった時、「わたし」はどう思ったのでしょうか。				
									③運転手さんの「悪いけど」という言葉を聞いたときの「わたし」はどんな気持ちになったのでしょうか。				
								かんがえよう	④大きく手を振り続けていた「わたし」は、どのようなことを考えていたのでしょうか。	多面的・多角的			運転手さんのひとことで変わった私の気持ちを話し合う活動を通して、相手を思いやるだけでなく、そうした思いを言葉や親切な行為で伝えていくことが大事であることについて、考えを広げている。
								みつめよう	⑤相手の気持ちや立場を考えて、思いやりのある行動をするためには何が必要でしょうか。	自己とつなげる			自分の体験に照らして、相手を思いやるだけでなく、それを言葉や親切な行為で伝えていくことの意義について考え、進んで生活の中に生かそうとしている。
			友達が、荷物を持って、まだ小さい弟と一緒に大通りを渡ろうとしています。あなただったら、どんなことをしたり言ったりしますか。ノートなどに書いてみましょう。										
6	C	規則の尊重	法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切に、義務を果たすこと。	8	ふくらんだリュックサック	ルールとマナー	山で出会った親子連れの行動と、それによって変容した「わたし」の気持ちを考えることを通して、公共の場におけるきまりを守ることの意義を考え、自分の義務を進んで果たそうとする態度を養う。		「まなび」p.28の写真は何を示しているのでしょうか。		30	29	
									①（山の礼儀を知らないものは、山に来なければいい。）思った「わたし」について考えましょう。				
									②父親の言葉を聞いてハッとした「わたし」はどんなことを思ったのでしょうか。				
								かんがえよう	③男の子と目が合い、にっこりした「わたし」はどのようなことを思ったのでしょうか。	多面的・多角的			「わたし」の気持ちが、親子連れの行動を見て変化した様子について、友達との話し合いを通して、公共の場におけるきまりを守ろうとする在り方についての考えを広げている。
									④口笛を吹きながら山を下りる「わたし」は、どんなことを思っていたのでしょうか。				
								みつめよう	⑤公共の場所で気を付けることについて考えましょう。	自己とつなげる			自分の体験や価値観と照らして、公共の場におけるきまりを守ることの意義について深く考え、自分の生活に生かそうとしている。
			「まなび」p.28について考えてみましょう。										
6	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由を大切に、自律的に判断し、責任のある行動をすること。	9	マメちゃんの幸せ	責任ある行動	「ぼく」の判断とその行動について考えることを通して、本当に「よいこと」とは何かを考え、自律的に判断する力を養う。		自分に任されている家事の手伝いや動植物の世話などについて、どんなことを心がけていますか。ノートなどに書いてみましょう。		32	7	
									①毎日のように水槽にぶつかっているマメちゃんを見て、「ぼく」はどんなことを考えたでしょうか。				
								かんがえよう	②マメちゃんを放す準備をしている時の「ぼく」の判断の理由について考えましょう。	多面的・多角的			「ぼく」の判断とその行動について、友達との話し合いを通して、責任の伴った判断をすることについての考えを広げている。
									③なぜ「ぼく」は「マメちゃん、ごめん。」と言ったのでしょうか。				
								みつめよう	④責任ある行動をとるためには、何が必要でしょうか。	自己とつなげる			自律的に判断し、責任ある行動をとることについて、自己の体験や価値観、考え方と照らしながら、深く考えている。
			自分に任されていることについて、これからどんなことを心がけたいと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。										

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび		
6	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めること。	10	マリアン・アンダーソン	差別を乗り越えて	人種差別に対し、自らの才能によって乗り越えたマリアン・アンダーソンの生き方について考えることを通して、差別や偏見に向き合い、社会正義の実現について考えようとする実践意欲と態度を養う。				36	31	
								かんがえよう	③コンクールに出場し続けるマリアンの思いについて考えましょう。	多面的・多角的			不当な扱いに屈することなく、自らの才能で社会正義を実現させようとするマリアンの姿について話し合うことを通して、公平、公正であることの価値についての考えを広げている。
								みつめよう	④社会正義を実現させるために大切なことは何でしょう。	自己とつなげる			自分の体験や価値観と照らして、差別や偏見のない、公正、公平である社会正義の実現についての考えを深め、これからの自分の在り方に生かそうとしている。
7	A	真理の探究	真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつこと。	11	見えない人に幸せを	あくなき探究心	ブライユ少年の点字開発までの道のりを知ることを通して、小さな発見から自分や周りの人々の生活の改善に寄与していくとする態度を養う。				40	17	
								かんがえよう	②ブライユ少年は、どのような思いで点字の研究をしていたのでしょうか。	多面的・多角的			現状を改善するために、疑問や分からないことを探究しようとするブライユの思いについて話し合うことを通して、真理を探究しようとする在り方についての考えを広げている。
								みつめよう	③普段の生活の中で気付いたことについて、よりよくするための工夫を考えてみましょう。	自己とつなげる			自分の体験や考え方とつなげて、疑問や分からないことを探究し、これからどう生かしていくかについての考えを深め、生活に生かそうとしている。
7	A	希望と勇気、努力と強い意志	より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。	12	今しかできないことをがんばって！	夢を実現するために	努力を続け、「今」をしっかり生きる吉田沙保里さんの姿から、自分の夢の実現のために目標を立て、努力を続ける態度を養う。				44	15	
								かんがえよう	③オリンピックで三連覇を達成した時、吉田沙保里選手はどのようなことを考えたでしょう。	多面的・多角的			三連覇を達成した吉田沙保里さんの思いについて話し合い、夢の実現のために目標を立て、努力を続ける在り方についての考えを広げている。
								みつめよう	④夢の実現のために、どのようなことを心がけたいと思いますか。	自己とつなげる			自分の体験や感じ方と照らし合わせて、自分の夢の実現のために目標を立て、努力を続ける意義についての考えを深め、自分の生活に生かそうとしている。

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁
9	A	節度、節制	安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。	13	たんでいのつもりが……	きけんから身を守るには	勇介と幸太の判断と行動から、危険な事態に陥らないためには普段からどんなことに気を付けるようにしなければならないかを考え、安全な生活をおくろうとする態度を養う。	<p>確かめたり考えたりせず、その場の思いつきや思い込みで行動してしまっただけではありませんか。</p> <p>①あやしい男の人を見かけた「ぼく」と幸太はどのようなことを考えて行動に移したのでしょうか。</p> <p>②怪しい男の人の正体を知った「ぼく」はどのようなことを考えたでしょう。</p> <p>③「ぼく」と「幸太」は行動する前に何を考えるべきだったのでしょうか。</p> <p>④自分や周りの人の安全を守るために、普段からどのようなことに気を付けたいですか。</p> <p>「まなび」p.10のチェックシートで自分の生活を振り返りましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>勇介と幸太の判断と行動についての話し合いを通して、危険な事態に陥らないために気を付けるべきことについての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる</p> <p>自分の体験や感じ方に照らして、安全を守るために気を付けることについて深く考え、安全な生活をおくろうとする意欲を高めている。</p>	50	11
9	D	自然愛護	自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。	14	一ふみ十年	自然と接する	松井さんの話を聞き、自分の行動を振り返る勇の姿を通して、自然の仕組みや人間が自然環境に関わる際の課題に気づき、自然に対して謙虚に学ぶ態度を養う。	<p>「自然」という言葉からどんなことを思い浮かべますか。今日は、「自然と接する」ということについて考えていきましょう。</p> <p>①遊歩道わきの草むらに腰を下ろした時、勇はどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>②チングルマがマッチ棒ほどの太さになるために10年もかかると知った時、勇は何を考えたでしょう。</p> <p>③「一ふみ十年」という言葉を松井さんから聞いた時、勇はどのようなことを考えたでしょう。</p> <p>④わたしたちは、どのような考えをもって自然に接したらよいと思いますか。</p> <p>教師の説話を聞く。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>勇が、自分の不注意で起こしたことから考えた、自然のすばらしさや自然環境を守ることの大切さについて、チングルマの様子や「一ふみ十年」という言葉から捉えたことを友達と共有している。</p> <p>自己とつなげる</p> <p>自分の体験や考え方を照らして、自然環境を守ることの大切さについての考えを深め、自分ができることをしようとする意欲を高めている。</p>	54	45
9	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。	15	土俵を造る	伝統を受けつぐ	「呼出し」たちが土俵築の伝統を守る姿から、日本の伝統や文化を陰で支える人々の思いについて考えることを通して、日本の伝統や文化を受け継ぎ発展させていこうとする心情を育てる。	<p>大相撲を見たことがありますか。土俵を造る呼出しの話を聞いて、伝統を受け継ぐ人たちの姿を見ていきましょう。</p> <p>①土俵を全て手作業で行うことについて、呼出したちはどのように思っているのでしょうか。</p> <p>②できあがった土俵を取り囲み、一瞬眺め、無言で去っていく時の呼出したちは、どのようなことを考えていたでしょう。</p> <p>③「呼出し」たちは、どのような思いで土俵を造っているのでしょうか。</p> <p>④伝統文化をかがいで支える人たちは、どのような思いで守り、受け継いでいるのでしょうか。</p> <p>どのような日本の伝統や文化を大切にしていきたいと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>土俵築の伝統を守る「呼び出し」の、土俵を造るその姿と思いについての話し合いを通して、伝統を受け継ぎ支えることについての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる</p> <p>自分の体験や考え方を照らして、日本の伝統や文化を受け継ぎ発展させることについての考えを深めている。</p>	58	39

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
9	B	友情、信頼	友達と互いに信頼し、学び合っ て友情を深め、 異性についても 理解しながら、 人間関係を築い ていくこと。	16	言葉のおくりもの	友情を深める	一郎の気持ちやすみ子の 言動について考えること を通して、男女が互いに 理解し、信頼し合い、協 力して学び合う真の友情 関係をもととする態度 を養う。	学級の友達のよいところについて発 表しましょう。 ①たかしや信夫にはやしたてられた とき、一郎はどう思ったでしょ うか。 ②「よけいなことをするな。さっさ と帰れ。」と言われたすみ子は、ど う思ったでしょうか。 ③リレーで失敗したたかしを力付け るすみ子を一郎はどう思ったでし ょう。 かんがえよう ④すみ子はどのような思いを込めて 一郎に「言葉のおくりもの」をした のでしょうか。 みつめよう ⑤男女に関係なく、友達と仲よく過 ごすために大切なことは何だと思 いますか。 「まなび」p.24を見ながら、自分の 周りにはどんな友達がいるのか、思 い出してみましょう。	多面的・多 角的 自己と つなげ る	「言葉のおくりもの」に込められた すみ子の思いを考える話し合いを通 して、男女に関係なく、互いに理解 し信頼し合う友情の在り方について の考えを広げている。 自分の体験や考え方を照らして、友 達と仲よく過ごすために大切なこと には、男女の区別はないことにつ いての考えを深め、生活に生かそうと している。	62	25
10	D	自然愛護	自然の偉大さを 知り、自然環境 を大切にすること。	17	サケをよぶ森	自然と共に	村上の人たちの、サケを 守り育てようとする姿か ら、自然や動植物との共 存の在り方を考え、持続 可能な社会の実現に努め ようとする態度を養う。	サケのことで知っていることを、 ノートなどに書き出してみましょ う。 ①藩に訴え出た青砥武平治は、どの ような思いがあったのでしょうか。 ②三面川にサケが戻ってくるようにな った時、漁師たちはどう思ったで しょう。 かんがえよう ③青砥武平治のことや、自然のつな がりについて知った「わたし」は何 を思ったでしょうか。 みつめよう ④自然とともに生きるために、私た ちに必要なものは何でしょうか。 人と自然とが共に生きていくため に、あなたはどんなことを心がけ たいですか。ノートなどに書いて みましょう。	多面的・多 角的 自己と つなげ る	人間と自然や動植物とが共存するこ との大切さについて、武平治の考え や取り組みなどを知った「わたし」 の思いを話し合うことを通して、自 然環境との関わり方についての考え を広げている。 自分の体験や考え方を照らして、人 間と自然や動植物との共存の在り方 について考えを深め、自分ができる ことをしようとする意欲を高めてい る。	66	45
10	C	国際理解、 国際親善	他国の人々や文 化について理解 し、日本人とし ての自覚をもっ て国際親善に努 めること。	18	ブータンと共に	豊かさを学び合 う	農業技術を通してブー タンの発展に力を尽くした 西岡京治さんの姿から国 際親善の在り方について 考え、進んで他国の人 とつながろうとする態度を 養う。	ブータン王国はどんなところか見 てみましょう。 ①ブータンへ派遣される知らせを受 けた時、西岡さんはどう思ったで しょう。 ②ブータンでの最初の二年間、西岡 さんはどのような気持ちでいたで しょう。 かんがえよう ③国王から「ダショー」の称号を贈 られた時、西岡さんは何を思ったで しょう。 みつめよう ④さまざまな文化や伝統を尊重しな がら、他国の人と親しくしていくた めには、どのようなことを大切に していけばよいでしょうか。 「まなび」p.40を見ながら、教師の 説話を聞く。	多面的・多 角的 自己と つなげ る	国際親善の在り方について、「ダ ショー」の称号を贈られた西岡さん の思いを話し合うことを通して、他 国の人とつながり、理解し合おうと することの意義についての考えを広 げている。 自分の体験や感じ方に照らして、他 国の人とのつながりを築くために大 切なことについての考えを深め、こ れからに生かそうとしている。	70	41

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁
10	C	規則の尊重	法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切に、義務を果たすこと。	19	夕焼けチャイム	きまりの意味	父の顔を見ることができなかった勇紀の気持ちを考えることを通して、社会生活におけるきまりを守る意義について考え、きまりを守ろうとする態度を養う。	<p>私たちの周りには、どんなルールやマナーがあるでしょうか。ノートなどに書き出してみましょう。</p> <p>①博人と良太とサッカーを続けている勇紀はどのような気持ちだったでしょう。</p> <p>②女の子のお母さんに注意された時、勇紀は何を考えたでしょう。</p> <p>かんがえよう ③なぜ勇紀は父の顔を見ることができなかったのでしょうか。</p> <p>みつめよう ④法やきまりは何のためにあり、なぜ守らなくてはならないのでしょうか。</p> <p>社会の一員として、一人一人が大切にしなければならないことは何でしょうか。ノートなどに書いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 父の顔を見ることができなかった勇紀の気持ちについて、友達との話し合いを通して、社会生活におけるきまりを守る意義についての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 自分の体験や考え方と照らして、社会生活における法やきまりを守る意義についての考えを深め、生活に生かそうとしている。</p>	74	29
10	A	正直、誠実	誠実に、明るく生活すること。	20	手品師	誠実に向き合う	手品師が男の子との約束を守ろうとしたことについて考えることを通して、自分自身に誠実に生きることを大切にすることを大切にする心情を育てる。	<p>誠実であるとはどういうことかについて考えていきましょう。</p> <p>①「きつとさ。きつと来るよ。」と言った手品師はどんな思いだったでしょう。</p> <p>やってみよう ②「手品師」になったつもりで「男の子」、「友人」役の人と話し、手品師の心の様子を考えましょう。</p> <p>かんがえよう ③男の子の前で手品を演じている時、手品師はどのようなことを思っていたでしょう。</p> <p>みつめよう ④「誠実」であることとはどういうことでしょう。</p> <p>「まなび」p.8「こころのパレット」について考えてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 約束を守って、男の子の前で手品を演じている時の手品師の思いを考える話し合いを通して、自らに対して誠実に生きることの大切さについての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 自分自身に誠実に生きることについて、自分の体験や価値観と照らしながら、自分自身の在り方を深く考えている。</p>	78	9
11	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをすること。	21	ベルフラワー	家族として	父の入院をきっかけに家の手伝いをする日登美の心の葛藤と喜びの気持ちを捉えながら、家族の一員としての自分の役割を自覚し、積極的に役立とうとする態度を養う。	<p>家族について考えましょう。</p> <p>①日登美は買い物や保育園のお迎え等を、どのような思いでやっていたのでしょうか。</p> <p>②「お姉ちゃんなんだから」と言われた時、日登美は何を思ったでしょう。</p> <p>かんがえよう ③ベルフラワーの花束の中に顔をうずめたときの日登美は、どのようなことを思ったでしょう。</p> <p>みつめよう ④家族の一員として、家族みんなの幸せのために、自分にできることについて考えましょう。</p> <p>図書紹介をします。</p>	<p>多面的・多角的 ベルフラワーをもらった日登美の、心の葛藤や喜びの気持ちについて考える話し合いを通して、家族の一員としての在り方についての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 自分の体験や感じ方と照らして、家族の一員としての役割を自覚し、家族のために役立とうとすることについての考えを深め、積極的に行動しようとする意欲を高めている。</p>	82	35

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび	
11	B	感謝	日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えること。	22	記憶をつなぐ	善意に気づく	災害の記憶をさまざまな形で伝えようとする人々の姿を通して、過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っている現在の日々の生活の中で、自分が生きていることに感謝する心情を育てる。	この記号を知っていますか。 ①人々は、どんな思いで石碑のデータベース作りを始めたのでしょうか。 ②住民はどんな思いで毎年石碑に墨入れをしているのでしょうか。 ③災害の記憶を伝えようとする人々の思いに対し、あなたはどのようなことを考えましたか。 ④過去からの人々や、現在の人々の善意を感じた時、そのことに対して、これからどのように応えていきたいと思えますか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	災害の記憶を伝えようとする人々の思いについての話し合いを通して、現在の自分の生活が、過去からの多くの人々の支え合いによって成り立っているということについて 過去の人々の思いや努力によって自分たちの生活が守られているということについて、自分の体験に照らしながら考えを深めている。	86	21
11	D	生命の尊さ	生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。	23	氷原を走る犬ぞり	命を救い守るすべがた	多くの人の命を救うため、犬ぞりで薬を運ぶカッセンたちの姿を通して、人々の生命を守り抜こうとする人間の姿の尊さを感じ、生命を尊重しようとする心情を育てる。	地図帳を開いて、アラスカがどこにあるか確認しましょう。 ①薬の小包を受け取った時、カッセンは何を思ったでしょう。 ②薬の小包を無くした時、カッセンはどんな思いだったでしょう。 ③見つかった薬の小包をそりに結び付けている時、カッセンは、どのようなことを考えていたでしょう。 ④カッセンが苦難を乗り越え、薬を届けることができたのは、どんな気持ちがあったからでしょう。 ⑤生命のかけがえのなさについて、人々のつながりや支え合いから考えましょう。 「まなび」p.42 相田みつをの作品「自分の花」を読んで、思ったことをノートなどに書いてみましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	困難な状況の中においても人々の命を守り抜こうとするカッセンの思いについての話し合いを通して、生命がどれほど尊いものであるかについての考えを広げている。 生命のかけがえのなさについて、自分の体験や考え方と照らし合わせて考えを深めている。	89	43
11	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由を大切に、自律的に判断し、責任のある行動をすること。	24	うばわれた自由	自由の意味	ガリユーがジェラル王子に伝えたかった自由の意味について考えることを通して、自律的判断を伴う自由の大切さを理解しようとする実践意欲と態度を養う。	「自由」という言葉を聞いたとき、どんなことを思い浮かべますか。今日は、「自由の意味」について考えましょう。 ①ジェラルとガリユーの役になって、それぞれが考える「自由」について話してみよう。 ②「自由」について、ジェラルの考えはどう変わったでしょう。 ③「自由」と「自分勝手」の違いに気付いて行動するためには、何が必要でしょう。 「自分勝手」と「自由」の違いを自分なりにまとめて、友達に伝えよう。	多面的・多角的 自己とつなげる	ジェラルの「自由」に対する考えの変化を話し合うことを通して、自由と自分勝手を自律的に判断することについての考えを広げている。 自分の体験や価値観と照らして、自律的に判断し、責任ある行動をとることについての考えを深め、これからの自分の在り方に生かそうとしている。	95	7

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび	
12	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めること。	25	しらんぷり	正義の一步	学校生活の中で起きているいじめや偏見に対し、「傍観者」の「ぼく」の変容を通して、誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、偏見や差別をなくすために一人一人がいじめ問題に向き合う心情を育てる。	「見て見ぬ振りをする」ということはどういうことか考えていきましょう。			100	31
								①図工の時間の時に「ぼく」はなぜ「しらんぷり」したのでしょうか。				
								②なぜぼくは、「ドンチャンはぼく達に絶望した」と思ったのでしょうか。				
								かんがえよう ③「もうみんなは、ドンチャンのことをわすれてしまったのだろうか。」と思った時の「ぼく」の気持ちについて考えましょう。	多面的・多角的	「ぼく」の葛藤や傍観者としての考え方を捉えながら、「ぼく」の気持ちの変容について話し合うことを通して、いじめや偏見をなくすことについての考えを広げている。		
								みつめよう ④これから自分にできることについて考えましょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方と照らして、差別や偏見をなくし、いじめ問題にどう向き合っていくかについての考えを深め、これからの自分の在り方に生かそうとしている。		
		教師の説話を聞く。										
12	B	親切、思いやり	誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。	26	本物のプレゼント	深い思いやり	相手の大切なものに対して、自分の大切なものを差し出した二人の姿を通して、相手に対する思いやりの深さについて感じることができる心情を育てる。	誰かにプレゼントをするとき、どのようなことを考えて準備しますか。今日は思いやりの深さについて考えましょう。			104	19
								①髪を切ろうとマダムの前に立ったデラはどのような気持ちだったのでしょうか。				
								やってみよう ②プレゼントを見た時のデラはどのような気持ちになったのでしょうか。				
								かんがえよう ③二つのプレゼントを前にして、ジムとデラはそれぞれどのようなことを思ったのでしょうか。	多面的・多角的	贈り物に込められた互いへの思いやりの心について、友達と話し合う活動を通して、相手に対する思いやりの在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう ④相手のことを思って、自分ができるとき、人はどのような心でいるのでしょうか。	自己とつなげる	相手を思いやる心の在り方について、自分の体験や価値観に照らして、自分自身の考えを深めている。		
		「まなび」p.18について考えましょう。										
12	A	個性の伸長	自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと。	27	明の長所	個性を知る	やす子が気付いた明の長所について考えることを通して、個性を伸ばすことの意義を知り、自分の長所をいっそう向上させていこうとする実践意欲を養う。	自分の「長所」と思うところはどこですか。			108	13
								①明らしい特長を浮き彫りにしようと思っているやす子は、どんな気持ちなのでしょう。				
								②明の二つのエピソードを思い出したやす子は、どんなことを考えているのでしょうか。				
								かんがえよう ③やす子は明の長所を作文に書くことを通して、どのようなことを考えたのでしょうか。	多面的・多角的	やす子が明の長所を作文に書きながら考えたことについての話し合いを通して、個性を伸ばすことのよさや意義についての考えを広げている。		
								みつめよう ④自分の個性について、自分で気付いたことや、周りの人に教えてもらったことをまとめましょう。	自己とつなげる	自分の体験や考え方と照らし合わせて、自分の長所や個性について深く考え、それを伸ばすことについての意欲を高めている。		
		教師の説話を聞く。										

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁
1	C	勤労、公共の精神	働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。	28	日本のナイチンゲール	人々につくす	井深八重の、生涯をかけて人々に尽くした姿を通して、社会に奉仕することの意義を考え、人の役に立とうとする実践意欲と態度を養う。	<p>「人々に尽くす」とは、どのようなことだと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。</p> <p>①病気でないことが分かり、病院で看護婦として働く決心をした八重を支えたものは何だったのでしょうか。</p> <p>かんがえよう ②自分の苦勞を語ることがなかった八重の思いについて考えましょう。</p> <p>③墓碑に「一粒の麦」と刻まれた意味について考えましょう。</p> <p>みつめよう ④仕事につらさや苦しさを感じたとき、どのように考えて、再度取り組むとよいでしょうか。</p> <p>働くということについてどんな考えをもちましたか。考えたことをノートなどに書いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自分の苦勞を語らない八重の思いについて話し合うことを通して、社会に奉仕し、人の役に立とうとするものの意義についての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる</p> <p>自分の体験や価値観と照らして、働くことや公共のために役立とうとするものの意義について深く考え、これからの生き方に生かそうとしている。</p>	112	33
1	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。	29	ちんもくのメッセージ	日本のたからを守る	先人の優れた知恵や技術に対する西岡常一さんの姿勢について考えることを通して、我が国の優れた文化遺産に目を向け、それを守り伝えようとする心情を育てる。	<p>日本の宝を守る宮大工西岡常一さんについて紹介します。</p> <p>①昭和の大修理の棟梁を任された西岡さんはどのようなことを思ったでしょう。</p> <p>②飛鳥の工人の知恵と技に出合った西岡さんはどのように思ったでしょう。</p> <p>かんがえよう ③西岡さんは、どのようなことを考えながら昭和の大修理にのぞんだでしょう。</p> <p>みつめよう ④すぐれた文化遺産を次の世に守り伝えるために、わたしたちがなすべきことはどのようなことでしょうか。</p> <p>伝統や文化についてどのようなことを考えましたか。「まなび」p.38を見てみましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>西岡さんが修復に際して考えたことについての話し合いを通して、優れた知恵や技術を守り伝えていくことの意義や大切さについての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる</p> <p>伝統や文化を尊重することについて、自分の体験や考え方を照らして、それを守り伝えることの意義や、自分がすべきことについての考えを深めている。</p>	116	39
1	D	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつこと。	30	不思議な顔	ありかたを見つめる	自分の求める面を完成させるまでに春満と石王が辿った経緯を通して、心の闇の向こうにある人としての在り方を見つめ、感じる心が育てる。	<p>この能面はどんな思いで、どんな表情をしていますか。</p> <p>①春満は、求め続けたこの世でいちばん美しく、優しい顔とはどんな顔だと気付いたのでしょうか。</p> <p>②石王は、この世でいちばん恐ろしい顔とはどんな顔だと気付いたのでしょうか。</p> <p>かんがえよう ③自分の求める面を完成させた春満と石王はどのような思いでしたでしょう。</p> <p>みつめよう ④今までに出会ったり、深く感じたりした、美しいものや出来事に対する思いをまとめましょう。</p> <p>「まなび」p.47のコラムを読んでみましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自分が求める面を完成させた春満と石王の思いについての話し合いを通して、求めるものや自分の在り方についての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる</p> <p>心の中にある人としての在り方を見つめ、また感じる心が育てることについて、自己の経験や感じ方と照らして、深く考えている。</p>	120	47

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
2	A	希望と勇気、努力と強い意志	より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。	31	一朵の雲	力の限り努力する	病床にあっても句作を続ける子規の姿を通して、物事をやり抜くことの大切さを理解し、夢や目標の達成を目指して強い意志でのぞもうとする態度を養う。	正岡子規の生き方から「力の限り努力する」ことについて考えましょう。 ①三津浜港で友達を見送る子規は、どんなことを思っていたでしょうか。 ②三津浜港から一人旅立つ子規は、どんなことを思っていたでしょうか。 ③正岡子規の生き方についてどのようなことを考えましたか。 ④「力の限り努力する」とは、どんなふうに自分と向き合うことだと思いますか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	正岡子規の生き方についての話し合いを通して、物事をやり抜くことの大切さや夢や目標の達成に強い意志をもってのぞむことについての考えを広げている。 自分の体験や考え方を照らして、自分と向き合って力の限り努力することの意義についての考えを深め、自分の今後の在り方に生かそうとしている。	124	15
2	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。	32	ブランコ乗りとピエロ	広い心で受け入れる	サムと言動を許し受け入れるピエロの気持ちの変容を考えるを通して、自他の違いを認め、広い心で相手を受け入れる態度を養う。	人の言うことが理解できない時、許せないと思った時、どうしていますか。ノートなどに書いてみましょう。 ①カーテンのすき間からサムを見上げるピエロはどんな気持ちだったでしょう。 ②通路でぐったりしているサムを見たピエロはどう思ったでしょう。 ③ピエロはなぜサムを許そうと思ったのでしょうか。 ④それぞれのもつ違いを生かしてよりよいものを生み出すために、これからどのようなことを大切にしようと思いますか。 「まなび」p.26を読んで、考えたことを書き込んでみましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	ピエロがサムの言動を許し、受け入れることについて友達と話し合い、自他の違いを認め、広い心で相手を受け入れることの大切さについて、考えを広げようとしている。 自分の体験や考え方につなげて、互いの違いを生かしながらよりよいものを生み出そうとするための大切さについての考えを深め、これからの生き方に生かそうとしている。	128	27
2	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めること。	33	みんなで「ありがとう 六年生！」	力を合わせて	お別れ給食会までのさやかと裕子の気持ちに共感し、個人の力を合わせて達成することのよさについて考えるを通して、集団における自分の役割を自覚し、責任を果たそうとする態度を育てる。	6年生は、これまでどのような場面で活躍していましたか。 ①お別れ給食会の準備をし始めた四人はどのような気持ちだったでしょう。 ②1回目の準備の後、さやかと裕子が1・2年生に思っていたことは、どんなことでしょうか。 ③徹と浩の言葉を聞き、顔を見合わせたさやかと裕子は、どのようなことを考えたでしょう。 ④よりよい集団生活を送るうえで大切なことは何か考えてみましょう。 高学年の立場になって、今思うことを友達と話し合う。	多面的・多角的 自己とつなげる	さやかと裕子が徹と浩の言葉を聞いて考えたことについての話し合いを通して、みんなの力を合わせて達成することについての考えを広げている。 自分の体験や考えを照らし合わせ、集団における自分の役割を自覚し、責任を果たすことのよさについての考えを深め、これからの生活に生かそうとしている。	133	37

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動			評価	きづき 頁	まなび 頁	
3	D	生命の尊さ	生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。	34	たったひとつのたからもの	今を大切に生きる	秋雪君と過ごした6年間を振り返り、生きることについて考えるお母さんの気持ちを考えることを通して、自分の命を大切に力強く生きようとする心情を育てる。		「たったひとつのたからもの」とは、何のことだと思いますか。				137	43
									①大きな産声を上げて秋雪君が生まれた時、秋雪君のお母さんはどんな気持ちだったでしょう。					
									②秋雪君の病気のことを知らされたお母さんは、どんなことを思ったでしょう。					
									③秋雪君とお父さんの写真を撮った時、秋雪君のお母さんはどんなことを思ったでしょう。					
								かんがえよう	④秋雪君との6年間の生活を振り返り、秋雪君のお母さんは、どのようなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	精一杯生きた秋雪君の6年間をお母さんの視点から話し合うことを通して、命を大切にすることについて、考えを広げている。			
								みつめよう	⑤自分の命が今あること、今を生きていることをどのように感じていますか。	自己とつなげる	かけがえのない命を大切に力強く生きることについて、自分の体験や考え方と照らして考えを深めている。			
			教師の説話を聞く。											
3	D	よりよく生きる喜び	よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる。	35	百一才の富士	美しさをさがし続ける	奥村土牛の、美しさをひたすら追い求める姿から、人間のもつ強さや気高さを理解し、目指す生き方につなげようとする心情を育てる。		奥村土牛の作品を見てみましょう。				142	49
									①土牛はどんなものを描きたいと思っていたのでしょうか。					
									②「平成の富士」の制作にかかっている土牛はどんな思いで描いていたのでしょうか。					
								かんがえよう	③土牛が、作品と向き合っている時の思いについて考えましょう。	多面的・多角的	「平成の富士」に向き合っている土牛の姿と思いについての話し合いを通して、美しさをひたすらに追い求めることの意義についての考えを広げている。			
								みつめよう	④人間の強さや志の高さを感じた時、これからの生き方にどのように生かしたいと思いますか。	自己とつなげる	目指す生き方を全うしようとする人間の強さや気高さについて、自分の体験や考え方と照らして、その姿に対する考えを深めている。			
											「百一才の富士」の絵をもう一度見てみましょう。			